



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 18 年 1 月 23 日

会社名 東洋合成工業株式会社

(JASDAQ・コード番号：4970)

(URL <http://www.toyogosei.co.jp/>)

代表者 代表者役職 代表取締役社長

氏名 木村 正輝

問い合わせ先 責任者役職 経理部部長

氏名 三代川 雅人

TEL：(047)327-8080 (代表)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準及びその他一部に簡便な方法を採用しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	9,470	(6.9)	928	(△43.6)	803	(△43.1)	494	(△44.3)
17年3月期第3四半期	8,858	(20.9)	1,646	(-)	1,412	(-)	887	(-)
(参考)17年3月期	11,760		1,775		1,545		985	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	60	70	-	-
17年3月期第3四半期	127	31	-	-
(参考)17年3月期	132	10	-	-

- (注) ① 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
- ② 17年3月期第3四半期の前年同四半期については、売上高を除いて開示をしていないため記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、企業収益改善を背景とした民間設備投資、個人消費の増加などデフレから脱却し、景気は回復基調に入りました。当社の関連業界であるエレクトロニクス業界は、薄型テレビを中心にデジタル家電の販売は堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当社は感光性材料、化成品並びにロジスティックの各事業につきまして積極的な営業活動や生産性向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期の売上高は9,470百万円（前年同期比+611、+6.9%）となりましたが、設備投資実施による減価償却費の増加やたな卸資産廃棄損の計上などにより経常利益は803百万円（前年同期比△609百万円、△43.1%）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切り捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	26,365	8,052	30.5	989	03
17年3月期第3四半期	21,974	5,953	27.1	851	49
(参考)17年3月期	23,105	7,714	33.4	942	02

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末におきましては、前期末に比べて、総資産は3,259百万円増加し26,365百万円となり、負債合計は2,921百万円増加し18,313百万円となり、資本合計は337百万円増加し8,052百万円となりました。資産の増加は、現金及び預金、たな卸資産の増加等によるもので、負債の増加は、短期借入金の増加等によるものであります。この結果、当四半期末時点での株主資本比率は、前期末の33.4%から30.5%になりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成17年11月28日発表の通期の業績予想は、現時点において変更はありません。

(参考) 平成18年3月期の業績予想 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(百万円未満切り捨て)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	13,000	1,335	780

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 89円66銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における計画・見通しに基づく予測であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	2,057	1,064	993	93.4	1,240
受取手形及び売掛金	3,857	2,982	875	29.3	2,762
たな卸資産	4,158	3,392	765	22.6	3,806
その他	293	336	△42	△12.5	352
流動資産合計	10,367	7,775	2,592	33.3	8,162
II 固定資産					
有形固定資産	14,898	13,261	1,636	12.3	13,908
無形固定資産	167	176	△8	△5.0	192
投資その他の資産	931	761	170	22.4	843
固定資産合計	15,997	14,199	1,798	12.7	14,943
資産合計	26,365	21,974	4,390	20.0	23,105
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	1,949	1,694	255	15.1	1,893
短期借入金	10,178	5,919	4,258	71.9	5,199
その他	2,101	2,371	△270	△11.4	2,883
流動負債合計	14,229	9,986	4,243	42.5	9,976
II 固定負債					
長期借入金	3,076	5,190	△2,114	△40.7	4,465
その他	1,008	844	163	19.3	950
固定負債合計	4,084	6,035	△1,951	△32.3	5,415
負債合計	18,313	16,021	2,291	14.3	15,391
(資本の部)					
I 資本金	1,618	800	818	102.3	1,618
II 資本剰余金	1,541	722	818	113.3	1,541
III 利益剰余金	4,741	4,372	368	8.4	4,471
IV その他有価証券評 価差額金	151	58	93	160.2	83
V 自己株式	△0	△0	△0	23.8	△0
資本合計	8,052	5,953	2,098	35.3	7,714
負債及び資本合計	26,365	21,974	4,390	20.0	23,105

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	9,470	8,858	611	6.9	11,760
II 売上原価	7,150	5,981	1,169	19.6	8,249
売上総利益	2,319	2,877	△ 557	△ 19.4	3,511
III 販売費及び一般管理費	1,390	1,230	159	13.0	1,735
営業利益	928	1,646	△ 717	△ 43.6	1,775
IV 営業外収益	69	48	20	43.0	61
V 営業外費用	194	282	△ 87	△ 31.1	291
経常利益	803	1,412	△ 609	△ 43.1	1,545
VI 特別利益	0	29	△ 29	△ 99.5	28
VII 特別損失	14	11	3	33.7	23
税引前前四半期(当期) 純利益	789	1,430	△ 641	△ 44.9	1,550
税金費用	294	543	△ 248	△ 45.8	565
四半期(当期)純利益	494	887	△ 392	△ 44.3	985

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。